

I N D E X

定点観測～高まるマックスタイプのシェア、他タイプとの格差が広がる

日遊協、日電協総会にて警察庁生活安全局保安課課長、課長補佐が講話

NEW MACHINES FILE / 業界 WEEKLY TOPIC

当ニュースに関してご質問、ご意見ご感想などございましたら、お気軽に編集部までお問い合わせ下さい。

発行：株式会社 矢野経済研究所  
TEL 03-5371-6923 / FAX 03-5352-1088  
Mail : pbi@yano.co.jp http://www.yano-pbi.com/

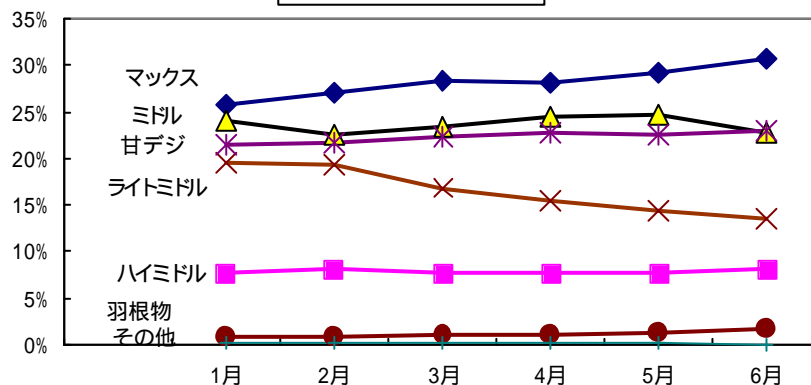
## 高まるマックスタイプのシェア、他タイプとの格差が広がる

## 定点観測

前号では羽根物の導入状況をお伝えしたが、今回はパチンコ全体でのカテゴリ別の動向を集計する。なお、調査店舗は前号と同じく、札幌市 10 店舗、新宿エリア 8 店舗、なんばエリア 9 店舗、福岡市 10 店舗の計 37 店舗。各月前半に調査を行っており、今回は 6 月前半の調査結果を加え 1 月からの推移を追っていく。

6 月時点での設置シェアはマックスタイプが 30.6% で最も高く、甘デジタイプ 23.1%、ミドルタイプ 22.9% と続く。マックスタイプは設置シェアの上昇が続いており、2 月の「CR 北斗の拳 5 覇者」、4 月の「CR F 機動戦士ガンダム」、5 月の「CR 牙狼 FINAL」と、話題機の登場に応じてシェアを高めている。調査対象 37 店舗におけるマックスタイプの平均設置台数は 1 月の 109.0 台から 6 月は 129.0 台まで増加した。次いでシェアが高い甘デジタイプであるが、こちらも徐々にシェアを伸ばしている。1 月時点の設置シェアではミドルタイプの 24.2% に対し、甘デジタイプは 21.6% と、2.6 ポイントの格差があったものの、徐々に設置台数が増加していく甘デジタイプに対してミドルタイプは減台が続き、6 月には設置シェアが逆転するまでに至った。また、羽根物についても、設置シェア自体は低いものの、確実にシェアを伸ばしている。また、ライトミドルタイプのシェアが大きく低下してきているが、これは「CR AKB 48」の減台が進んでいることが大きな要因となっている。

パチンコタイプ別設置シェア



パチンコタイプ別平均設置台数

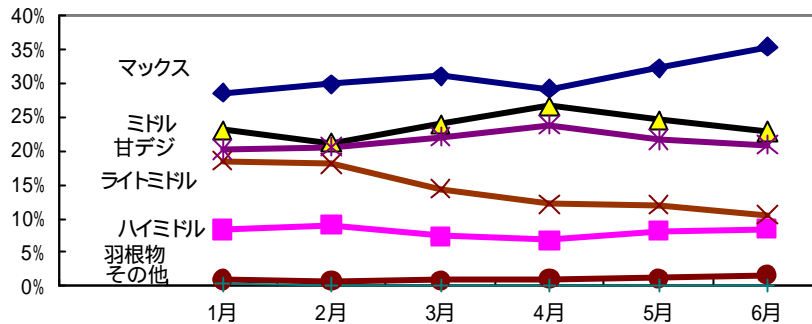
	1月	2月	3月	4月	5月	6月
マックス	109.0	113.9	119.3	118.3	123.0	129.0
ハイミドル	32.3	34.4	32.2	32.3	31.9	34.3
ミドル	101.8	95.1	98.7	103.2	104.2	96.5
ライトミドル	82.5	82.1	71.2	64.8	59.9	56.4
甘デジ	90.9	91.3	94.5	96.4	94.7	97.1
羽根物	3.8	3.8	4.4	4.8	5.7	7.3
その他	0.8	0.7	0.5	0.5	0.5	0.3
パチンコ合計	421.1	421.1	420.8	420.2	419.8	420.9

パチンコタイプ別設置シェア

	1月	2月	3月	4月	5月	6月
マックス	25.9%	27.0%	28.3%	28.2%	29.3%	30.6%
ハイミドル	7.7%	8.2%	7.7%	7.7%	7.6%	8.1%
ミドル	24.2%	22.6%	23.5%	24.6%	24.8%	22.9%
ライトミドル	19.6%	19.5%	16.9%	15.4%	14.3%	13.4%
甘デジ	21.6%	21.7%	22.5%	22.9%	22.6%	23.1%
羽根物	0.9%	0.9%	1.0%	1.1%	1.4%	1.7%
その他	0.2%	0.2%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%

客数の推移をみると、マックスタイプの客数シェアが最も高く、パチンコ全体客数の3月、6月と大きくシェアを伸ばしており、「CRF機動戦士ガンダム」、「CR牙狼FINAL」効果の大きさが現れている。ミドルタイプと甘デジタイプについては、マックスタイプとの客数シェアの格差が徐々に大きくなってきている。

パチンコタイプ別客数シェア



パチンコタイプ別平均客数

	1月	2月	3月	4月	5月	6月
マックス	49.4	57.3	60.1	50.7	65.5	61.8
ハイミドル	14.4	17.5	14.3	11.8	16.4	14.8
ミドル	39.7	40.6	46.4	46.3	50.1	39.9
ライトミドル	31.8	34.8	27.9	21.1	24.3	18.5
甘デジ	34.8	39.5	42.7	41.3	44.1	36.6
羽根物	1.6	1.5	1.7	1.9	2.4	2.8
その他	0.4	0.3	0.2	0.1	0.2	0.1
パチンコ合計	172.1	191.5	193.2	173.2	203.0	174.5

パチンコタイプ別客数シェア

	1月	2月	3月	4月	5月	6月
マックス	28.7%	29.9%	31.1%	29.3%	32.3%	35.4%
ハイミドル	8.4%	9.1%	7.4%	6.8%	8.1%	8.5%
ミドル	23.1%	21.2%	24.0%	26.7%	24.7%	22.9%
ライトミドル	18.5%	18.2%	14.4%	12.2%	12.0%	10.6%
甘デジ	20.2%	20.6%	22.1%	23.8%	21.7%	21.0%
羽根物	0.9%	0.8%	0.9%	1.1%	1.2%	1.6%
その他	0.2%	0.1%	0.1%	0.0%	0.1%	0.0%

タイプ別の支持率(客数シェア÷設置シェア)をみると、6月時点で100%を上回っているのはマックスタイプとハイミドルタイプのみとなった。支持率が最も高いマックスタイプについては1月からの6ヶ月間を通して常に100%を上回っている。マックスタイプに次いで設置シェアが高い甘デジタイプの支持率は、6月時点で90.9%と非常に厳しく、設置台数の増加に対して集客が追いついていない状況である。

パチンコタイプ別稼働率

	1月	2月	3月	4月	5月	6月
マックス	45.3%	50.3%	50.4%	42.8%	53.2%	47.9%
ハイミドル	44.5%	50.9%	44.3%	36.7%	51.3%	43.3%
ミドル	39.0%	42.8%	47.0%	44.8%	48.1%	41.4%
ライトミドル	38.6%	42.4%	39.1%	32.6%	40.6%	32.8%
甘デジ	38.3%	43.3%	45.1%	42.8%	46.6%	37.7%
羽根物	42.1%	38.8%	39.8%	40.3%	42.7%	38.3%
その他	50.0%	37.0%	38.9%	15.8%	35.3%	20.0%
パチンコ合計	40.9%	45.5%	45.9%	41.2%	48.4%	41.4%

パチンコタイプ別支持率

	1月	2月	3月	4月	5月	6月
マックス	110.8%	110.6%	109.7%	103.9%	110.1%	115.5%
ハイミドル	108.8%	112.0%	96.6%	89.0%	106.1%	104.4%
ミドル	95.5%	94.1%	102.3%	108.8%	99.4%	99.8%
ライトミドル	94.4%	93.3%	85.2%	79.0%	84.0%	79.0%
甘デジ	93.7%	95.1%	98.3%	104.0%	96.4%	90.9%
羽根物	103.1%	85.4%	86.6%	97.9%	88.2%	92.4%
その他	122.3%	81.5%	84.7%	38.3%	73.0%	48.3%

マックスタイプと甘デジタイプという、射幸性の面で両極に位置するカテゴリが設置シェアを伸ばす状況が続いている。しかし、話題機が相次いで投入、順調に客数シェアを確保するマックスタイプに対し、甘デジタイプは設置台数の増加に見合う客数シェアを確保出来ていない。話題機の登場によってカテゴリを越えて顧客が回遊するマックスタイプに対し、甘デジタイプの顧客は回遊性が低い。そのため、一度顧客を確保できれば大きな資産となるが、新規顧客の獲得はハードルが高いのも事実。甘デジタイプの増台には細心の注意を要する。マックスタイプについては、今後も旬の話題機導入にあわせて設置台数を増減させていくべきだが、甘デジタイプについては現状の設置台数を維持し、設置台数に見合う集客の実現に注力していくことを優先すべきであろう。

### 日遊協通常総会にて警察庁生活安全局保安課課長の古谷氏が講話

日遊協は13日、東京・新宿区にある「ハイアットリージェンシー東京」にて、第24回通常総会を開催した。冒頭の挨拶に登壇した深谷会長は、自身の会長職退任を発表し、後任に庄司孝輝副会長を選任したことを発表。深谷氏は挨拶の中で『健全化』というキーワードを歴代から受け継いできたが、さらに『近代化』という新しい遊技産業の社会を作るということを念頭に活動してきた。不正問題の根絶のために、全国のホールで不正事案情

報を共有できるように不正対策委員会を立ち上げるなど、様々な取組みを行ってきたかどのように導いていけばよいか、この2、3年ずっと悩んでいた。その答えがニューリーもらうことだと思い、プロジェクトチームを立ち上げて器を用意した。この中でしっかり議論していただき、これからの遊技産業のグランドデザインを描いていただきたいとお願いした」と、6期12年務めた会長職の総括と新会長への期待の念を表した。

また、会の中では議案審議が行なわれ、決議事項として平成24年度事業報告と同25年度の事業計画の発表、および役員選任に関する件が報告された。なお、役員を選任に関しては、新たに株式会社SANKYOの代表取締役である筒井公久氏が理事に就任。筒井氏は「メーカーならではの視点で協会に協力できることがあると考えている。精一杯尽力してまいりたい」と就任の挨拶を述べた。その後、臨時理事会が行なわれ、結果報告として会長・副会長の互選を発表。新たな会長に庄司孝輝氏、副会長に谷口久徳氏、筒井公久氏、相談役に深谷氏が就任した。庄司新会長は「業界は依然として困難な状況であるという認識だが、現在だけを見るのではなく、継続的、安定的に成長するために業界全体で体質を変えることが最も重要と捉えている。問題が多々あり、その中でもファンの減少が一番の問題と考えているが、これは（問題を）認識しながらも変化しきれなかった結果であり、お客様を中心として考えてこなかったからである。改めて産業を活性化するために、活性化プロジェクトを中心に日工組や全日遊連などの他団体を含めて協議に入って参りたい。大衆娯楽として、再び蘇るような遊技産業にしていきたい」と就任の挨拶と抱負を語った。

その後の表彰等では、「第3回パチンコ・パチスロエッセー・絵手紙コンクール入賞者表彰」が行なわれ、エッセーの部の最優秀賞で秋山瑞葉氏の作品「父と彼と私」、絵手紙の部の最優秀賞で大串勇二氏の作品が選出された。秋山氏は「私自身はパチンコ打たないが、自分の周りにいる人たちが打っているので身近に感じていた。受賞できて大変嬉しいです」と感想を語った。

会の後半では、警察庁生活安全局保安課長の古谷洋一氏による行政講話が行なわれた。講話の中で古谷氏は「日遊協については平成元年の設立以来、長きに渡って関係各団体の先頭に立ってばちんこ営業の健全化に尽くして頂いている。しかしながら、ばちんこ営業についてはのめり込みに起因すると思われる各種の問題、くぎ曲げをはじめとする遊技機の不正改造事犯、商品買取事犯、違法な広告宣伝などといった健全化を阻害する要因が依然として残されており、改善が十分に進んでいないことも事実である」と、日遊協の取組みに対して理解を示しながらも、20年以上前から依然として改善されない諸問題に対して苦言を呈した。さらに、ゴト事犯や一物一価、遊技機の適正管理についても触れ「違法な拡大解釈を業界の慣習と捉えて当たり前のように営業している店舗も見受けられる。警察が黙認している、または指導されないから適法だ、といった法の抜け道を探るような行動をするのではなく、法に則った健全な営業を自ら行なっていただきたい」と、厳しい表現で健全化に向けた更なる努力を促した。

最後に深谷前会長は「この12年間、皆様に多大なるご支援とご協力を賜りまして、育てていただいて感謝申し上げます。これからは陰ながら日遊協を支えて参りたい」と挨拶し、会を締めくくった。

## 日電協通常総会懇親会にて警察庁生活安全局保安課課長補佐の関川氏が講話

12日、警察庁生活安全局保安課課長補佐の関川氏は、日電協（日本電動式遊技機工業協同組合）の通常総会懇親会にて、警察庁安全保安課課長・古谷氏の挨拶文を代読した。

関川氏は、「不正対策については、様々な不正対策が認められる中、対策の強化に向けた自主的な取組みを積極的に行っており、心強く思っている」と、組合の取り組みを評価。その一方で、昨年の型式試験結果について、出玉率の基準に抵触して不適合となった割合が前年よりさらに増加していることに触れた上で、『レジャー白書2012』によれば、パチンコ遊技の参加人口は減少しているものの、年間の遊技回数と費用は前年に比べてそれぞれ増加しており、ヘビーユーザーの依存度が増加していると推察される。そのような状況の中、パチンコが健全な娯楽と理解してもらうには、過度に射幸性を追求しようとするのを抑制し、幅広い年齢層の方がポケットマネーの範囲内で手軽に、安く、安心して遊技できる環境作りを行なっていくことが不可欠である。また、正常な風俗環境を害する恐れのある内容を表示させないよう依頼しているが、未だに一部の遊技機の中には、演出内容に

疑問を呈さざるを得ないものが見受けられる。パチンコ業界健全化のため、引き続き協  
健全な遊技機の開発にあたり、業界の協力を求めた。さらに、「昨今、遊技機を市場に設置  
見されたとの連絡を受けることがある。各社においては、このような事態が生じることのないよう、製造工程に  
ついて、今一度検証を行なうとともに、万が一、不具合が発生した場合は、警察庁や関係団体等に速やかな連絡  
など、迅速な対処をお願いしたい」と、先日発生した遊技機の不具合の問題について触れた。

**SAMPLE**

なお、同日の記者会見の中では、日工組パチスロ部会が日電協に加盟するという方向で、両組合が話を進めて  
いることに触れ、里見理事長は「日電協として一本化できた方が良いと考えており、日工組に対しては受け入れ  
るとの話をしている。あとは、日工組側の返事待ちの段階」と語った。また、RTC機能に関する記者からの質  
問に対して、佐野副理事長は「RTC機能は、使い方によっては出玉に関する機能として何でもできてしまう。  
そのため、日電協と日工組との間で話し合い、RTC機能を使うのは止めようということが全社で合意している」  
と回答した。

関川氏は、話の中で「射幸性の抑制に向けた自主的な措置を講じていただいている」と、日電  
協が昨年施行した射幸性に関する自主規制について一定の理解は示していたが、出玉率を理由とした不適合が増  
加しているため、「(自主規制の)効果については確実に分析、検証していただき、それらの取組み以外での射幸  
性を抑えることを積極的に進めていただきたい」としている。さらに、未確認ではあるが、今年発売された機種  
の中では、演出内に高設定を示唆する内容が含まれていたことが問題視されていたケースもあったようだ。法  
の目をかいくぐるような、射幸性を追求した機種のリリースが増加した際には、現状の規則内で機種開発ができ  
なくなる危険性もあり、さらなる遊技人口の減少も懸念されるため、規則を順守した上で、射幸タイプの異なる  
様々な層に対応した機械の開発が望まれる。

## NEW MACHINES FILE

### 新機種ラインナップ

機種名	タイプ	納品 予定日	販売予定 台数	定価	想定 台数	ターゲット				推奨
						若年	中年	高年	男女格差	
みんなのジャグラー (北電子)	ノーマル	6月30日	7000台	38万5000円	バラ				男女	C+
大漁 (北電子)	ノーマル	6月30日	3000台	39万円	バラ				男女	C
ラクラクピスカス (バイオニア)	ノーマル	7月28日	2000台	38万円	バラ				男女	C

<想定台数> 想定される導入台数(バラ パラエティ、コーナ コーナー《4~8台程度》作りが可能、島 島単位、BOX BOX単位)

### 北電子 みんなのジャグラーC(ノーマルタイプ)

種別	ノーマル 5ライン 液晶非搭載			
ボーナス	BC:約300枚、BG:約108枚			
天井	なし			
ベース	1000円あたり約34.4~35.8ゲーム			
	BC	BG	合成	出玉率
設定1	1/264.3	1/455.1	1/167.2	97.2%
設定2	1/264.3	1/409.6	1/160.6	98.1%
設定3	1/260.1	1/390.1	1/156.0	99.2%
設定4	1/256.0	1/343.1	1/146.6	101.6%
設定5	1/248.2	1/283.7	1/132.4	104.6%
設定6	1/231.6	1/244.5	1/118.9	109.8%
モチーフ	シリーズ機としての知名度は非常に高い			総合得点 14.5 / 25 pont
ゲーム性	プレミアム演出の出現率が高められており、魅力は伝わりやすい			
ソフト	合成確率が高いが、BCの獲得枚数が少ない点で、敬遠される危険性もある			
運用期間	シリーズ機として標準的な期間は見込めるが、ボーナスの獲得枚数が不安材料			
稼働・粗利貢献	単価は低めだが、稼働期間を考慮すれば標準程度			

ジャグラーシリーズスペック比較

SAMPLE

BC 確率	機種名	設定 1	設定 2	設定 3	設定 4	設定 5	設定 6	獲得枚数
		みんなのジャグラー	1/264.3	1/264.3	1/260.1	1/256.0	1/248.2	1/231.6
	ジャグラーガールズ	1/287.4	1/282.5	1/273.1	1/264.3	1/258.0	1/240.9	312枚
	マイジャグラー	1/287.4	1/282.5	1/273.1	1/264.3	1/252.1	1/240.9	312枚
	ニューアムジャグラーEX	1/287.4	1/282.5	1/282.5	1/273.1	1/273.1	1/268.6	325枚

BG 確率	機種名	設定 1	設定 2	設定 3	設定 4	設定 5	設定 6	獲得枚数
		みんなのジャグラー	1/455.1	1/409.6	1/390.1	1/343.1	1/283.7	1/244.5
	ジャグラーガールズ	1/397.2	1/364.1	1/334.4	1/297.9	1/286.2	1/270.8	104枚
	マイジャグラー	1/431.2	1/364.1	1/341.3	1/292.6	1/277.7	1/240.9	104枚
	ニューアムジャグラーEX	1/455.1	1/442.8	1/348.6	1/321.3	1/268.6	1/268.6	104枚

合成 確率	機種名	設定 1	設定 2	設定 3	設定 4	設定 5	設定 6
		みんなのジャグラー	1/167.2	1/160.6	1/156.0	1/146.6	1/132.4
	ジャグラーガールズ	1/166.8	1/159.1	1/150.3	1/140.0	1/135.7	1/127.5
	マイジャグラー	1/172.5	1/159.1	1/151.7	1/138.9	1/132.1	1/120.5
	ニューアムジャグラーEX	1/176.2	1/172.5	1/156.0	1/147.6	1/135.4	1/134.3

出玉 率	機種名	設定 1	設定 2	設定 3	設定 4	設定 5	設定 6
		みんなのジャグラー	97.2%	98.1%	99.2%	101.6%	104.6%
	ジャグラーガールズ	96.5%	97.8%	99.7%	102.0%	103.9%	107.4%
	マイジャグラー	95.7%	97.9%	99.9%	102.8%	105.3%	109.4%
	ニューアムジャグラーEX	95.9%	96.7%	98.7%	100.8%	102.8%	105.2%

<インプレッション>

ソフトは、過去のシリーズ機からボーナス獲得枚数を抑える代わりに、合成確率を高めた設計。コンスタントにボーナス当選が見込め、吹き返しと遊びやすさの双方を体感できる仕様とされている。しかしながら、その反面、BCの獲得枚数は過去のシリーズ機の中でも最も少なく、ボーナス当選回数に反して、獲得枚数での物足りなさが生じる恐れは有している。

ゲーム性は、ボーナス告知タイミングの比率など、基軸となる部分を踏襲しつつ、ファンの要望に基づく告知演出を多数追加した内容。プレミアム演出の出現率を過去シリーズ機の8分の1から6分の1まで高める、ボーナスとの同時抽選役に新たに採用された「ピエロ」図柄を左リール上で必ず引き込める配列とするなど、出目や演出の面白味をより多く堪能できる配慮が施されている。しかし、基本的なゲーム性は過去のシリーズ機と相違なく、変わり映えしない印象が先行される危険性は否めない。

今作は、「みんなのジャグラープロジェクト」という企画に基づいた、一種の「記念作」という側面が強く、プロジェクトに参加した人も含めた、シリーズファン全般に興味や遊技意向を喚起できるはず。但し、今作の機種特性を俯瞰すると、演出の出現率やボーナス合成確率を高める一方、BC獲得枚数が減少したことにより、シリーズファンの中でも、娯楽所望の遊技客や演出見たさの遊技客に固定客層が限定される可能性が高い。従って、運用にあたっては、シリーズ機の1パリエーションと位置付けた上で、他のシリーズ機よりもプレミアム告知が出現しやすいという利点を活かし、プレミアム見たさの追い掛けを促していきたいところ。

北電子 犬魚 T (ノーマルタイプ)

種別	ノーマル 5ライン 液晶非搭載			
ボーナス	BC : 約312枚、BG : 約117枚			
天井	なし			
ベース	1000円あたり約34.7~35.5ゲーム			
	BC	BG	合成	出玉率
設定 1	1/287.4	1/455.1	1/176.2	96.3%
設定 2	1/277.7	1/442.8	1/170.7	97.7%
設定 3	1/268.6	1/420.1	1/163.8	99.3%
設定 4	1/260.1	1/399.6	1/157.5	101.3%
設定 5	1/248.2	1/381.0	1/150.3	1035.0%
設定 6	1/237.4	1/364.1	1/143.7	106.2%
モチーフ	初代機発売から15年経過しており、訴求力は弱い			総合得点 11.5 / 25 pont
ゲーム性	可動役物によるキャッチさはあるが、可動頻度がやや低いのはネック			
ソフト	ノーマルタイプとしてはスタンダードな設計			
運用期間	マニアが支持すれば中期も見込めるが、汎用性はやや低い			
稼働 粗利貢献	ソフト設計がスタンダードなため、標準的な利益貢献度は期待できる			

## パイオニア ラクラクビスカス (ノーマルタイプ)

SAMPLE

種別	ノーマル 5ライン 液晶非搭載			
ボーナス	BC : 約312枚、RC : 約117枚			
天井	なし			
ベース	1000円あたり約38.5~39.5ゲーム			
	BC	RC	合成	出玉率
設定 1	1/319	1/532	1/199	97%
設定 2	1/303	1/481	1/186	99%
設定 3	1/289	1/434	1/173	102%
設定 4	1/276	1/397	1/163	104%
設定 5	1/265	1/364	1/153	107%
設定 6	1/253	1/337	1/144	110%
モチーフ	集客効果を発揮するような魅力には欠ける			総合得点 11.0 / 25 pont
ゲーム性	通常時は沖スロ同様、淡泊なゲーム性			
ソフト	ボーナス確率がやや重いのが、初心者向けのコンセプトは伝わりやすい			
運用期間	中高年層の多い店舗などでは中長期稼働も見込める			
稼働 粗利貢献	実売額を踏まえれば回収は見込めるが、利益貢献を期待するタイプではない			

## 業界 WEEKLY TOPIC

### メーカーの動き

<山佐>

転落抽選タイプのAT機「パチスロ ゼーガペイン」を発表

山佐は本日、東京・港区にある「スパイラルホール」にて、新機種「パチスロ ゼーガペイン」の新機種発表会を開催した。冒頭では、同社取締役本部長の佐野氏が「5号機市場のAT・ARTは、レア役抽選、ゲーム数管理、特殊解除ゾーンといった様々なシステムでプレイヤーを熱狂させ、ゲーム性の幅を広げている。しかし、当機種では『AT発動革命』をテーマに、5号機市場に新たな風を起すべく、『ゼーガシステム』を搭載した」と開発コンセプトを披露。さらに、「ゼーガシステムの良さを引き出すため、演出面ではサンライズの全面協力のもと、新たにアニメーションを製作した。本編の名シーンだけでなく、パチスロのオリジナルキャラクターとオリジナルストーリーが登場することも大きな魅力となっている」と当該機をアピールした。

また、機種説明の中では、同社営業推進部の村上氏が「パチスロモンキーターンの『ゲーム数管理』、パチスロ鉄拳デビル『3.0枚AT』など、新しいトレンドは常に『山佐から』をモットーに日々開発を行なっている。今回のAT集中モード『ゼーガシステム』も、既存機種にはない、全く新しい機能として(プレイヤーに)提案できると思う」と語った。

<大一>

「CRひぐらしのなく頃に頂」の発表会を開催

大一は、11日、品川区にある「ステラボール」において、新機種「CRひぐらしのなく頃に頂」の発表会を開催した。タレントの辻よしなり氏と中西モナ氏が司会進行を務めた同会では、先ず商品開発部常務取締役奥本博己氏が「今作はファンやメディアへの取り組みを含め、特に力を入れたコンテンツ、『終わらない6月』をコンセプトに『日常と狂喜』『信じることと疑心暗鬼』という原作の2つの側面をパチンコとシンクロさせ、遊技を通じて原作の世界観が味わえる様に開発した。特に確変継続と出玉獲得という遊技中に1番熱くなれる瞬間が新感覚の機能「運命分岐ゾーン」に集約され、原作さながらのハラハラドキドキが体験できると思う。8月の市場投入に向け、プレイヤー、パラーの皆さんにとって期待に添える内容となっている」と挨拶。

続いて、機種説明の中では、商品開発本部商品企画部大上英章氏が「『正解率1%と』言われる謎解き、『日常から離れた恐怖』という原作の世界観を活かすべく、『1%の謎解きへの挑戦』をテーマとした」を前置きした上で、「恐怖と萌えが共存する作品の世界観が活きた、独特の雰囲気をかけ持った機種」とアピールした。

また、会の中では、作品の原作者である竜騎士07氏によるビデオメッセージも上映。当該機のプロモーションのために制作された新作「ひぐらしのなく頃に 拡~アウトブレイク~」について、同氏は「シリアス路線の血なまぐさいストーリーとなっている。刺激的な物語を是非楽しんでください」とメッセージを送った。

## &lt; K P E &gt;

「武装強化システム」を搭載した新機種「魂斗羅 3 D」を発表

K P E は 11 日、東京・港区の「コナミホール」にて、新機種「魂斗羅 3 D」の発表会を開催した。冒頭では、同社営業戦略部の青木氏が「今までの我々とは違う『硬派なイメージの機種を作りたい』という想いから開発を進めてきた。その過程において、今年リリースした『パチスロ戦国コレクション』の高稼働要因を分析し、そのエッセンスと昨年リリースした『ランブルローズ 3 D』の 3 D 液晶映像を融合した」と開発経緯を披露。その上で、「主人公の持つ武器に対応して A T のゲーム数上乘せがレベルアップする『武装強化システム』という新たなゲーム性を採用した。無骨なコンテンツをベースに、屈強な男たちが繰り広げる戦いとゲーム数上乘せを連動させている」と当該機の特徴を紹介した。

また、機種説明を行なった同社営業戦略部の今井氏は「裸眼でも飛び出て見える 3 D 液晶を採用し、モチーフの魅力である荒々しい男たちのバトルを再現した。3 D 液晶で迫力や爽快感を是非堪能して頂き、暑い夏を熱いパチスロで過ごして欲しい」とアピールした。

**その他**

## &lt; 市場規模 &gt;

日電協が総会を開催。確認証紙の発給枚数は 100 万枚を超える 102 万に  
12 日、パチスロメーカー 27 社で構成される日本電動式遊技機工業協同組合（日電協）は、都内で通常総会を開催。役員改選では里見治理事長の再任を決めた。任期は 2 年。総会後の懇親会で里見理事長は「ピーク時に 30 兆円あった市場規模は、今、20 兆円を割っている。業界はどんどん厳しくなっている。本当の意味での大衆娯楽としてもっと国民に愛されるよう、もう一度盛り上げたい」と抱負を述べた。また、平成 24 年度の日電協確認証紙の発給枚数は前年度比 5.04% 増の 102 万 5492 枚（前年度 97 万 6287 枚）で微増した。2013 年度については今年度比で 21.9% 減の 80 万枚の発給と、控えめな数値を見込んでいる。

先日、発表された日工組の 12 年度の証紙発給枚数ではパチンコ約 240 万枚、パチスロ約 31 万枚であったことから、日電協と日工組のパチスロの証紙発給枚数を合算すると約 133 万となる。警察庁の 12 年末のパチスロ設置台数が約 154 万台であることから、パチンコ業界全体での年間パチスロ回転率では 0.86 回転となる。

## &lt; 広告宣伝 &gt;

「パチンコのトラ」が掲載 3000 店舗を突破

パチンコ・パチスロ店舗の情報サイトを東海、北海道、九州・沖縄、関西の 4 地域で展開している「パチンコのトラ」がこのたび、登録店舗数 3000 店舗を突破したことを運営会社であるコムデックスが発表した。同サイトはオープンから 7 年目を迎えるパチンコポータルサイトの一つで、月間の平均閲覧者数は約 60 万人を誇る。今年中に関東エリアでの展開を予定している。

パチンコの代表的なポータルサイトとしては「ピーワールド」が有名であるが、この数年で様々なサイトが増加しており、ホール側の選択肢が増えている。スマートフォンの急増によりパチンコファンの利用形態に変化が出ていることから、スマートフォンへの対応状況なども考慮したうえで、ポータルサイト選びを検討すべきであろう。

## &lt; 必勝法詐欺 &gt;

恵庭市の女性がパチンコ必勝法で詐欺被害

7 日、北海道恵庭市の会社員女性がパチンコ必勝法の情報提供会社の社員を名乗る男に現金 340 万円を騙し取られたとして千歳署に届け出た。同署は詐欺事件とみて捜査している。同署によると、5 月 9 日に女性の携帯電話へパチンコ必勝情報を提供するという内容のメールがあり申しこんだ。女性は必勝法の代金として指定された口座に 5 月 17 日～6 月 6 日に計 12 回振込んだが、必勝法の内容通りにしても勝てないため、騙されたことに気付いたという。